

資料 2

菊川市長定例記者会見【令和 7 年 6 月 18 日】

菊川市の野菜って美味しいね！ 市内生産者と連携した「地産地消の給食」を提供しています

担当：教育文化部 教育総務課 給食センター係 (TEL 0537-35-2023)

1 主旨・目的

市では、学校給食への地産地消を推進する取組の 1 つとして、市内の地場産品を給食に使用する「ふるさと給食週間」を行っています。

今年度より、市内に本社を置き、農産物の生産・加工・販売を行う「ベルファーム株式会社」の協力のもと、新たな地産地消の取組を行っています。

2 概要

(1) 新たな地産地消の取組

通常、給食の原材料は卸業者から仕入れていますが、子どもたちに地元農産物の良さを知ってもらうため、「ベルファーム株式会社」が栽培したアスパラガスとトマトを直接仕入れ、「ふるさと給食週間」の給食として、市内全小中学校で提供します。

市内生産者から直接原材料を購入することは、市として初の試みとなります。

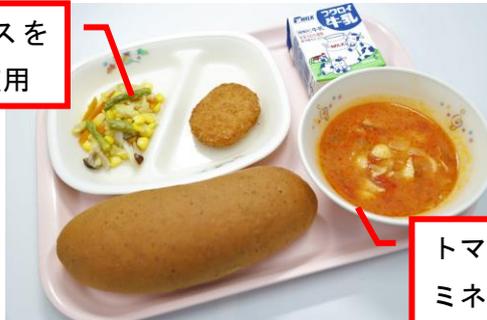


(2) 市内小中学校給食での提供

実施日 令和 7 年 6 月 17 日 (火)

メニュー おちやパン、牛乳、大豆コロッケ、アスパラガスとコーンのソテー、ミネストローネ

アスパラガスを
ソテーして使用



トマトを
ミネストローネに使用



当日は、ベルファーム株式会社の職員も一緒に給食を楽しみました。

(3) 今後の展開

今後も継続的に本取組を進めることで、子どもたちに地元農産物などへの感謝を感じてもらい、郷土愛を深め、給食を食べることへの楽しさや大切さを感じてもらうとともに、食品ロス削減など環境問題への関心も深めていきます。